

2018年 梅まつり俳句優秀作品

榎本 達 選

特選

風吹けば明日は開かむ白き梅

府中市 前原 直子

評 菅原道真の「東風吹かば」の歌が作者の心にはあるでしょう。

古民家や繭の白さに梅ひらく

川崎市 藤原 幸子

評 白梅を繭の白さに例え、梅花の白さの美を称えています。

草萌やひとり暮しを選びし子

府中市 西岡 晴子

評 お子さんでしょうか、お孫さんでしょうか。子育てのご苦労もあつたでしょう。その子もいよいよ「ひとり暮し」に。

探梅や妻の手を引く上り坂

府中市 糸満純一郎

評 お連れ合いへのいたわりの気持が自然に調べに乗っているように感じられます。

天翔る遙かなる夢臥竜梅

国分寺市 井川 兼子

評 園内の臥竜梅も若々しいが、この句も若々しく晴れやかな句だと思われます。

佳作

雪残る茅葺屋根や梅日和

多摩市 石月由多加

壁黒く塗りし土蔵や雛飾る

府中市 柿谷 妙子

蒼天に抜ける囀り影いづこ

府中市 高柳 玲子

撮るもあり描くもありぬ梅の園

府中市 佐々木角雄

翳^{かげ}りては利休ねずみの猫柳

府中市 福江 洽一

幾世経し小さき雛の白き頬

川崎市 坂田 伸子

御瓜田の土の黒々いぬふぐり

府中市 直木 葉子

梅咲いて病後の夫の予定増え

中野区 大石 早苗

野点茶のふくささばきや梅日和

府中市 塩澤登美子

中空を掃くかに風の榛の花

府中市 志田 礼子

(敬称略 新漢字・歴史的仮名遣い 順不同)

【榎本 達】

昭和二三年東京都府中市生まれ。市村究一郎に師事。俳人協会会員。